



ふしやま かつのり  
伏山 勝則さん (宇部町)

10年程前から、毎日のように通っています。泉質が良く、肌がツルツルになりますし、湯船からあがった後もずっと体が温かいです。

もともと温泉が好きで、県内外のいろいろな温泉を巡っています。市内に温泉があるのはすごくうれしい。家のお風呂と違って、お湯があふれてくるのも魅力です。これからも通い続けたいです。



もり 洋子さん (右) (宮古)  
もり 安希子さん (門前)

今回初めてべっぴんの湯に訪れました。娘が久慈に勤めていて、久慈に移住することになったので、そのお祝いに、親子で宿泊しました。

温泉に浸かるとすぐに肌がツルツルしてとても良かったです。夕食は短角牛のコースだったのですが、短角牛と行者ニンニクのタレがすごくおいしかったです。また、日帰りでも宿泊でも来たいと思いました。



「小浴場」湯治場の面影を残す元湯



「露天風呂」開放感を味わえます



「浴場入り口」



「大浴場」豊かな自然をみながらリラックス

# べっぴんな湯

べっぴんの湯の最大の魅力は、なんととっても

温泉。アルカリ性単純冷鉱泉で、pH値は10・7と強アルカリ性です。地下約800mからポンプでくみ上げおり、湧出量は毎分約115ℓ。泉温は15℃〜20℃程度と温度が低いので、加温しています。ラドンの含有量が多いのも特徴です。

## 東北一の強アルカリ

pH10・7という数値は、一般的に強アルカリ性の温泉とされています。温泉の泉質は変化しますが、資料によって値はちがいますが、べっぴんの湯は東北一、全国でも有数の強アルカリの温泉といわれています。

アルカリ性の温泉は、肌の角質層で化学反応が起こり、肌の角質がとけて分解され、皮脂と反応してせっけんのような状態となるので、入浴後も肌がスベスベになるといわれています。この効果からべっぴんの湯は、その名のとおり美肌の湯として知られており、全国からリピーターがたくさん訪れています。

## 温泉を利用した商品

温泉を利用した商品開発も行っています。「べっぴんの湯しっとり洗顔せっけん」はべっぴんの湯温泉水、馬油、シアバターが配合されており、お肌がスベスベになると大人気。泡立ちがいいので、ネットを使っての使用がおすすめです。



べっぴんの湯しっとり洗顔せっけん

## 入浴時の注意点

べっぴんの湯のスタッフで、温泉入浴指導員の資格をもつ上川美奈子さんが、入浴方法について、教えてくれました。温泉に入浴するときが一番注意してほしいことは水分補給。どの温泉でも共通ですが、入浴前にコップ一杯程度の水分を補給し、入浴後も同じようにコップ一杯の水分を補給が必要です。

入浴時間もはじめは長くても10分程度。それ以上の場合には休憩を間に入れて、水分補給をしてから、入浴してください。あまり長い時間入浴していると、湯あたりや脱水症状を起こしてしまうので、注意が必要です。これからの寒い時期は、長い時間温泉に入浴したくなると思うので、特に気を付けてください。

入浴後、そのままにすると、アルカリ性のお湯で肌がカサカサになってしまうことがあるので、水道水でしっかり洗い流すようにしてください。お風呂上りには、クリームなどで保湿することをおすすめしています。



湯あがりほっくりクリーム

「湯あがりほっくりクリーム」は、べっぴんの湯温泉水、ワセリン、シアバター、植物性オイルが配合された濃厚でしっとりとしたボディクリーム。保湿成分を多く含み、カサカサ肌をしっとりとし、落ち着かせ潤いを保ちます。マカダミアンナッツなどの植物性オイルにより、肌なじみが良く素早く保湿するのが特徴です。